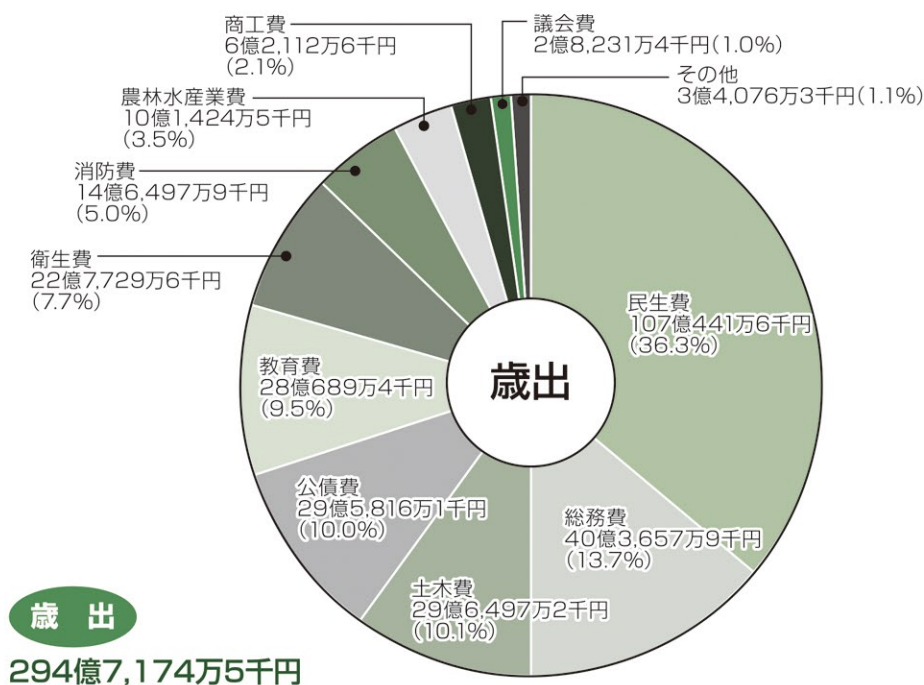
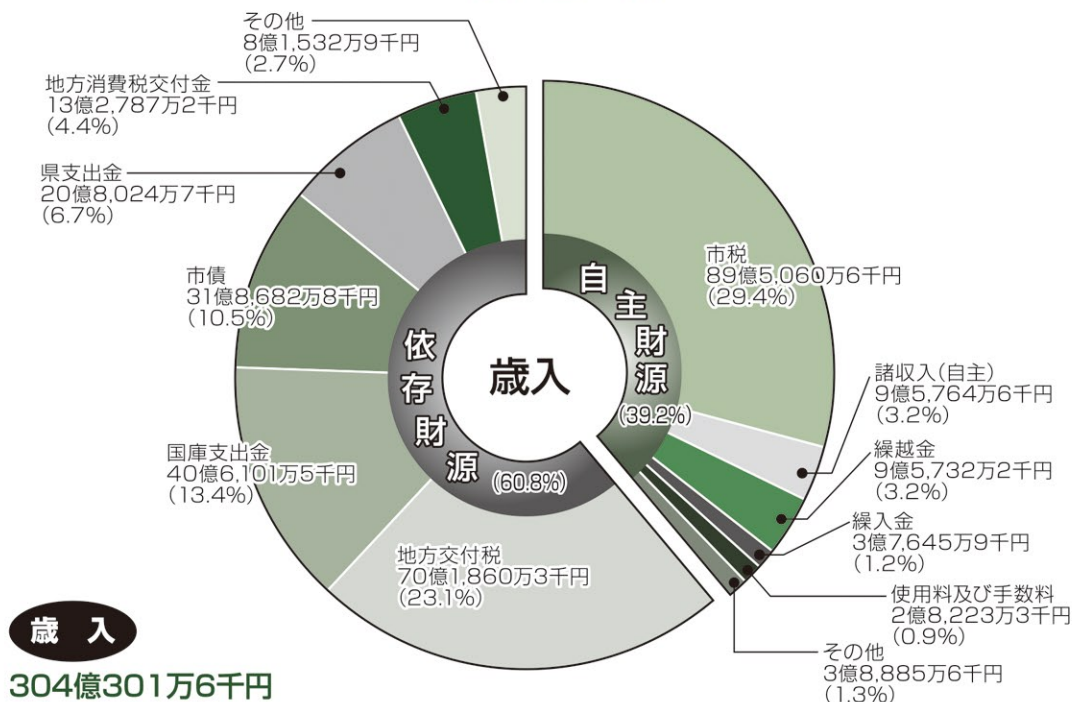


一般会計

平成27年度 決算報告

平成27年度決算が、9月の笠間市議会定例会で認定されたのでお知らせします。
市の財政は、皆さんから納めていただく税金をはじめ、国・県からの補助金・交付金などを財源として、市民生活の向上や住みよいまちづくりを目指して運営されていますが、そのためのさまざまな収入支出の結果を表したものが決算です。



一般会計の決算額

歳入	歳出	差引額
304億301万6千円	294億7,174万5千円	9億3,127万1千円

基金の状況

現金	有価証券	土地	計
165億8,152万6千円	6,056万9千円	0万円	166億4,209万5千円

市債残高の状況

一般会計	特別会計	企業会計	計
298億4,788万3千円	200億7,613万3千円	33億6,864万2千円	532億9,265万8千円

教育費 各小中学校や公民館・図書館の運営など  36,071円	公債費 市債の元金・利子の返済  38,015円	土木費 市道の整備・補修や公共下水道の整備など  38,103円	総務費 税金の賦課、戸籍や住民登録の経費、広報紙の発行など  51,874円	民生費 高齢者・障害者福祉対策や医療福祉など  137,562円	市民一人当たりに使われたお金 ※平成28年3月31日現在人口（住民基本台帳）77,815人で算出 合計 378,741円
その他 諸支出金等  4,379円	議会費 議会の運営など  3,628円	商工費 商工業支援や観光施設管理など  7,982円	農林水産業費 農林業振興支援や農地の基盤整備など  13,034円	消防費 消防団や防災施設の整備など  18,827円	衛生費 予防接種や各種健診、ごみ処理事業など  29,266円

■特別会計

区 分		歳 入	歳 出	差 引 額	
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険		103億8,423万5千円	102億377万8千円	1億8,045万7千円
	後 期 高 齢 者 医 療		6億9,508万5千円	6億9,369万2千円	139万3千円
	介 護 保 険		59億785万6千円	58億195万8千円	1億589万8千円
	介 護 サ ー ビ ス 事 業		2,881万5千円	2,749万7千円	131万8千円
	公 共 下 水 道 事 業		29億5,240万5千円	28億4,015万8千円	1億1,224万7千円
	農 業 集 落 排 水 事 業		5億2,413万1千円	5億2,221万3千円	191万8千円
	岩間駅東土地区画整理事業		2,634万2千円	2,622万2千円	12万円
企 業 会 計	病 院 事 業	収 益 的	7億1,277万2千円	6億6,741万3千円	4,535万9千円
		資 本 的	2,696万5千円	5,541万5千円	△2,845万円
	水 道 事 業	収 益 的	19億4,138万7千円	17億4,893万8千円	1億9,244万9千円
		資 本 的	9,756万6千円	6億2,472万7千円	△5億2,716万1千円
	工 業 用 水 道 事 業	収 益 的	2,961万5千円	2,296万2千円	665万3千円
		資 本 的	0円	0円	0円

【問合せ】財政課（内線217）



やさしい保険プラザ
友部スクエア店
笠間市住吉1364-1
0120-650-121
営業時間 10:00~20:00
保険募集代理店
株式会社 ファイックス・ジャパン
茨城支店

医療を取り巻く環境は日々変化し続けています。保険会社では時代遅れにならないよう、医療保険や医療特約の保障内容を変化させています。ではどのような点に注意して保障内容を確認したら良いのでしょうか。

日本の医療費は増大の一途をたどっています。このまま医療費が増え続けると制度そのものが危ぶまれる故、医療費を抑えるため入院日数を短くする傾向にあります。また、医療技術が進歩し治療は通院だけで行われるケースも増えており、多くの医療保険は日帰り入院から保障するようにになりました。

しかし、少し前の商品では5日以上入院からしか保障されないものもあります。手術給付金も以前は88種類の手術をした時に受取れるタイプが中心でしたが、新商品では公的医療保険対象の手術を給付対象とする保障内容になっています。

「だいたいに加入したまま保障内容を確認していない」「加入している保険が今の時代に沿っているのか？」など少しでも不安に思う事がありましたら一緒に保険を見直してみませんか？



「医療技術の進歩と保障の見直し」